



## 岡山市広報連絡資料



令和8年1月13日

### 岡山の子どもたちとサンホセ在住写真家による共同写真展 「私の世界、世界は一つ」を開催します

岡山市の姉妹都市であるコスタリカ・サンホセ市在住の写真家ソニア・レオン氏が、昨年岡山市内の児童養護施設若松園でワークショップを行いました。ワークショップで子どもたちが撮影した写真を展示する写真展を開催します。

#### 1 日時・場所

令和8年1月16日(金)～22日(木) 8時30分～17時15分(最終日は16時まで)

岡山市役所本庁舎1階 国際交流コーナー

#### 2 オープニングセレモニー

日時：令和8年1月16日(金)10時～10時20分

出席予定者：大森 雅夫 岡山市長

駐日コスタリカ共和国大使館 ウィリアム・カルヴォ 公使参事官兼総領事

ソニア・レオン氏

社会福祉法人備作恵済会 若松園 津嶋悟園長 ほか

#### 3 ソニア・レオン氏と若松園の子どもたちの交流会

日時：令和8年1月17日(土)10時～11時

場所：岡山市役所本庁舎1階 国際交流コーナー

※取材をご希望の場合は前日までに国際課までご連絡ください。

#### 4 備考

##### ○ソニア・レオン氏プロフィール

岡山市と姉妹都市であるコスタリカ・サンホセ市在住。1997年に内閣府が実施する「世界青年の舟」事業に参加し、日本の文化と子どもたちを繋げるインスピレーションを得た。その後、子どもたちが使い捨てカメラを使って写真を撮り、自身や見慣れた風景を見つめなおし、創造性や自己肯定感を高めるプロジェクトを実施してきた。

##### ○若松園でのワークショップ

令和7年1月18日に児童養護施設若松園を訪問し、ワークショップを実施。プロジェクトの概要やインスタントカメラの使用方法の説明のあと、園内や近くの公園で、自分たちの姿や好きなものを、子どもたちそれぞれの目線で撮影した。

#### 【問い合わせ先】

岡山市 国際課 岡崎・金子 直通086-803-1112 内線3250・3252

岡山の子どもたちとサンホセ在住写真家による共同写真展

# 私の世界 世界は一つ



この写真展を企画したソニア・レオニ氏は、岡山市と姉妹都市であるコスタリカ・サンホセ市在住の写真家で、1997年に日本の内閣府が実施する「世界青年の舟」事業に参加しました。

このプログラムを通して、ソニアは日本の文化と子どもたちを繋げるインスピレーションを得てサンホセ市内にあるホガー・マリア・シェルターや岡山公園で、子どもたちが使い捨てカメラを使って写真を撮るプロジェクトを実施しました。この活動の目的は、子どもたちが自分自身や見慣れた風景を見つめなおし、創造性や自己肯定感を高めることにあります。



令和七年一月、ソニアは岡山市を訪れ、児童養護施設若松園で、使い捨てカメラを使った撮影ワークショップを実施しました。その時に、子どもたちがソニアやソニアの息子であるサンティアゴと一緒に、自由に撮影した写真を展示します。



1/16(金) - 1/22(木)

8:30~17:15 (最終日は16:00まで)  
土曜・日曜を除く

会場 | 岡山市役所本庁舎玄関ホール 国際交流コーナー